

土曜

SATURDAY

ペットライフ

mail:bunka1@ma.kitanippon.co.jp

獣
医
の

カル
テ



12



山王ペット

クリニック院長

(富山市)

大霜 唱治

歯周病は、歯垢（プラーク）細菌の塊）中の歯周病菌によって肉から歯槽骨まで侵される炎症性疾患です。強い口臭や歯肉の腫れ、出血などの症状を示します。放置すればやがて歯は抜け落ちてしまえばかりか、さまざまな全身疾患の原因となることも指摘されています。歯周病は犬でも猫でも年を重ねるほど罹患率が上昇します。

予防には、食後の歯磨きなどで歯垢を毎日取り除くことですが、歯垢が石灰化した歯石には全く効果がありません。また、ペットの歯を磨くことは飼い主さんにとっても、ペットにとっても大きなストレスです。

ペットの歯周病



スクレーリング前の犬（上）。治療後（下）は歯がきれいになる

歯面研磨し清潔に

無理やり口を広げられ、食べ物以外の異物を入れられ、過敏な歯肉を「ごしごし」擦られるということ、ペットにとって耐えがたい不快感と痛みですから、思わず飼い主さんをかんだり、口腔内を傷付けたりするなどの事故につながることもあります。

無理やり口を広げられ、食べ物以外の異物を入れられ、過敏な歯肉を「ごしごし」擦られるということ、ペットにとって耐えがたい不快感と痛みですから、思わず飼い主さんをかんだり、口腔内を傷付けたりするなどの事故につながることもあります。

を予防する健康食品などが効果的な場合もありますが、すでに付着した歯石はスクレーリングで除去する以外に方法はありませぬ。

スクレーリングはハンドスクレーラーや超音波スクレーラー、研磨剤を使って、歯の表面をはじめ、歯と歯肉の間、歯周ポケットの中まで歯垢歯石を取り除き、歯面を研磨

（きれいに）することです。スクレーリングに使用する器具は先が鋭利なものが多く無麻酔で行うには非常に危険です。また、見えるところの歯垢歯石を除去するだけでは歯周病対策上ほとんど意味がありません。

通常、スクレーリングは気管チューブを挿管し、吸入麻酔による全

身麻酔下で行います。こうすれば、正しいスクレーリングができるばかりか、口腔内の検査や抜歯、歯肉縫合などの外科的に必要な処置も可能です。

スクレーリング後の家庭での口腔ケアの方法などについては、口腔内の状況やペットの性格により異なりますので、獣医師の指示に従ってください。歯は体の健康維持に直結します。歯を清潔に保ち続けましょう。